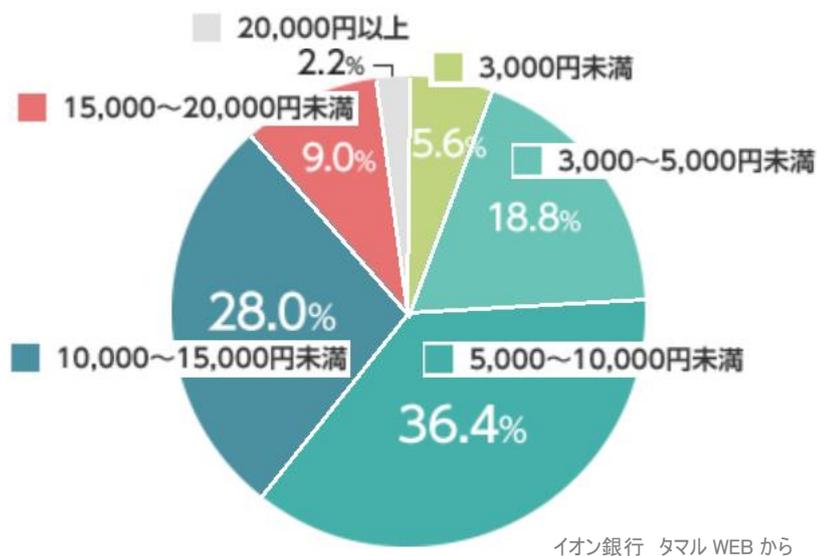


週刊 **タバコの正体**

たばこにかける1カ月の金額



左図は、ある会社が2018年に実施したタバコに関する調査結果です。毎月のタバコ代にいくら使っているかを示していますが、5,000円~10,000円未満と10,000円~15,000円未満を合わせると60%以上を占めているので、大半は1万円前後を支出していると思われます。

そこで、総務省統計局の家計調査のデータで4人家族の1ヶ月の電気代をみると、その平均は約12,000円とされています。つまり、喫煙者一人のタバコ代は家族の電気代をまかなえるほどの額なのです。

1日1箱 (20本・580円※) 吸っていた場合 ※メビウス レギュラーシリーズで計算

1年	$580円 \times 365日 \times 1 = 211,700円$	家族旅行に行ける
5年	$580円 \times 365日 \times 5 = 1,058,500円$	新車を買う
10年	$580円 \times 365日 \times 10 = 2,117,000円$	新居購入の頭金にできる
20年	$580円 \times 365日 \times 20 = 4,234,000円$	
30年	$580円 \times 365日 \times 30 = 6,351,000円$	

SG ホールディングスグループ健康保険組合 HP から

家族の電気代と同じだけのお金を使って得られるものは何もなく、それどころか健康を損なうだけなので、本当にもったいないかぎりです。そのうえ、タバコを吸い始めニコチン依存症になってしまうと10年も20年も吸い続ける事になるので、上の表のように相当なタバコ代がかかってしまいます。仮に毎日一箱買い続けると、その額は5年で100万円を超え、30年では600万円を超えてしまいます。こんなに多額なお金をつぎ込んでしまえば「もったいない」で済ませられるでしょうか。

この事をしっかり認識しておいて下さい。そしてタバコには手をださないようにして下さい。

産業デザイン科 奥田恭久